

雑司が谷プレーパーク 2018.3

記録

日時：平成30年3月18日（日）午前10時30分～午後2時

場所：豊島区立南池袋第二公園（らくだ公園）

参加：30人前後

開催のねらい：子どもが、やりたいことを、のびのびと追及して遊べる場所を地域につくる。

準備：敷物、シャボン玉、カッター、ひも、風船、こま、画材、紙

（清水さん：段ボール、清永さん：カレンダー裏紙、坂田さん：ベーゴマ、コマ、けん玉、紙風船、浜野さん：絵本、高木さん：色紙など）

見守りスタッフ：清永さん、坂田さん、カエルーランド浜野さん、佐分

天気：晴、気温は暖かったが風があった

活動内容：

- お絵描きあそび：ペン、クレヨン、カレンダー裏紙
- 段ボール・工作あそび：
- シャボン玉あそび：
- こま、ベーゴマ、けん玉あそび：

ふりかえり：

○リピーターが何組か参加していた。

○幼児の工作遊び、ひたすら牛乳パックをつなげたり、家を建てる子がいたり、ゴミ箱を作る子がいた。

○おえかき遊びでは、たくさん色をまぜて、色水の水たまりのようなものを作っていた。

○プラコップにマジックで色をぬって、ステンドグラスのようなものを作る子もいた。

○ほどよい風があったので、小さな子も大きなシャボン玉を自分で作って楽しむことができた

○手洗い場の排水がつまっていた、流れが悪くなっていた。→公園緑地課に報告

○ベンチで休んでいた作業員風の方が、子どもの相手をする姿もみられた。

次回予定：

2018年4月15日

今回は、木材をつかった秘密基地（ティピーテント）づくり

大鳥神社の木の枝（枝払いした際に出たもの）をつかった工作

（段ボール工作は清水さんの都合が悪いので休み）

次回までのタスク；

○豊島区への後援依頼申請

○備品：木工ボンド、太いゴム（ティピー用）、不要な布地

暖かい季節にむけて：公園緑地課に水使用許可のお願い

春夏に向けて：プレーパーク旗用の布地（キャンバス地等の大きな布、アクリル絵具）、ビニールプール

中長期的に：折り畳みテーブル、木工準備

